

学校だより No.7 12月発行

埼玉県立所沢特別支援学校

〒359-0003 所沢市中富南 1-1802-7

TEL : 04-2994-8733

FAX : 04-2991-1005

HP : <http://www.tokorozawa-sh.spec.ed.jp>

11月10日(土)のトコトコフェスティバルでは多くの方にご来校をいただきました。心より感謝申し上げます。各学部のステージ発表や作品展示はいかがでしたでしょうか。

トコトコフェスティバルについては第8号で詳しくお伝えしますのでご期待ください。

今号(第7号)では、10月に実施した各学部の校外行事の様子をお届けします。

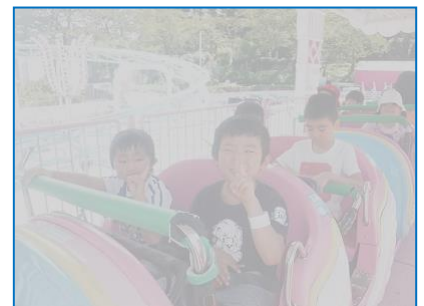
小低遠足



10月2日(火)、小学部低学年が西武園ゆうえんちへ遠足に行きました。スクールバスで学校を出発し西武球場前駅に到着。西武園ゆうえんちまでレオラーナーに乗りました。車内では車窓から景色を見たり、友だちとお話をしたりと短い乗車時間でしたが、楽しい時間を過ご



せました。遊園地ではメルヘンタウンでエンジェルコースターやハローキティートレインなど、ほぼすべてのアトラクションに挑戦し楽しむことができました。お弁当をおいしく食べた後は、バスが待つ駐車場へ歩いて移動。途中にあるジャイロタワーに乗った



グループは地上80メートル、360度大パノラマの眺望を楽しみました。日差しの強い中をたくさん歩きましたが、笑顔いっぱいの遠足になりました。

小5校外宿泊学習

小学部5年生が10月4日(木)5日(金)の一泊二日で吉見町方面に校外宿泊に行きました。昨年度までは4・5年生で狭山市の智光山荘に宿泊しましたが、今年度から5年生

しゆくはくぎようじ よしみまち
の宿泊行事となり、吉見町のフレンドシップ・ハイツ

よしみに宿泊しました。

がっこう しゅつぱつ ところざわ
学校を出発するとスクールバスは所沢インターか
こうそくどうろ の くもゆ あや
ら高速道路に乗りました。雲行きが怪しく、ぽつりぽ
つりと窓にあたる雨の音が聞こえてきましたがほんぶ
りにはならず、たかさか さいたまけん どうぶつしぜんこうえん どうちやく
高坂の埼玉県こども動物自然公園に到着。

しや こうじ ちか み
コアラ舎が工事のため、近くで見られませんでした、

アスレチックでたくさん遊んだり、カンガルーやカピ
バラを間近で見たり、モルモットを抱っこしたりと

どうぶつ たくさん ぶ あ しゆくはく
動物たちとたくさん触れ合うことができました。宿泊

ばしよ へは おむかえ きてくれた宿のバスで移動。部屋に

はい おやつを食った後は入浴タイム。宿自慢の展望

風呂を満喫しました。夕食は事前学習の時から楽し

みにしていたバイキング。食べたい料理を自分で選び、お腹いっぱい食べました。

ふつ か め こうがい かつどう ごぜんちゆう よてい ちょうしょく す へや かた あと やど
二日目、校外での活動は午前中のみ。朝食を済ませて部屋を片づけた後は、宿の

ちか はつちよう こ さんさく こはん ゆうほどう みずうみ きねんさつえい あと
近くにある八丁湖を散策しました。湖畔の遊歩道で湖をバックに記念撮影をした後は、

やど もど たいいくかん あそ むか ま がっこう きゆうしよくまえ どうちやく
宿に戻って体育館で遊び、迎えのスクールバスを待ちました。学校へは給食前に到着。

ごご じかん しやしん えいぞう つか こうがいしゆくはく ふ がえ おこな
午後の時間に写真や映像を使って校外宿泊の振り返りとまとめの授業を行いました。



ちゆう しや かい たい けん がくしゆう

中2社会体験学習

ちゆうがくぶ ねんせい がつ か もく しやかい たいけん がくしゆう
中学部2年生は、10月4日(木)に社会体験学習で

かわごえほうめん い がっこう しゅつぱつ
川越方面に行きました。学校をスクールバスで出発し

はかわごえ かいかん けんがく おおき な スクリーンに映し出され

たかわごえ えいぞう だいはいりよく つぎ もくてきち か し や
川越まつりの映像は大迫力でした。次の目的地の菓子屋

よこちよう 横丁では、あれもこれもと目移りしてしまうこともありま

したが、たくさんのお菓子の中から自分で気に入ったもの

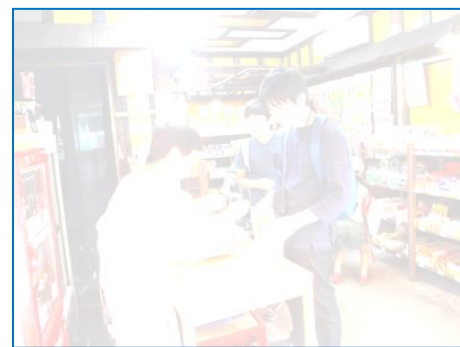
を選び、自分で支払いをしました。昼食は本川越駅近く

のレストランへ。マナーを守りながら自分で選んだメニュー

を、みんなで楽しく食べました。帰りは本川越駅から電車

の乗り、ところざわえき もど じぜんがくしゆう かくにん
に乗り、所沢駅まで戻ってきました。事前学習で確認し

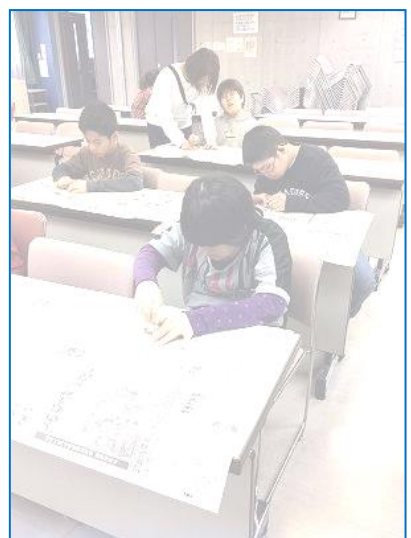
た通りに、落ち着いて時間や決まりを守って行動することができました。



中1宿泊野外体験学習



10月17日(水)、18日(木)の一泊二日で、中学部1年生が宿泊野外体験学習を行いました。今年度、初めて実施した行事で宿泊場所は長瀬町の長瀬元気プラザです。学校をバスで出発し、高速道路に乗って到着したのは宝登山。宿泊野外体験学習の最大のイベントである山登りに挑戦しました。宝登山ロープウェイの山麓駅から山頂駅までの山道を約1時間20分かけて登りました。徐々に勾配が急になり、だんだんと息が上がってきましたが、途中一度だけ休憩し、水分補給をしただけで、山頂駅までほぼ予定



時間通りに登ることができました。山頂でのお弁当はとてもおいしかったです。帰路はロープウェイで一気に山麓駅まで下り宿泊場所の長瀬元気プラザに向かいました。元気プラザでは篆刻体験を行いました。蠟石に好きな文字や絵をボールペンで彫り、オリジナルのハンコを作りました。試し押しをするまでは上手く彫れているかわかりませんでした。が、くっきりとした文字や絵になっていて、ハンコの出来栄に拍手や笑顔が見られました。

二日目、朝食を済ませた後は、元気プラザの職員の厳しいチェックに合格するため、使った布団やベッドを整え、

部屋をきれいに片づけました。どの部屋も合格をいただき無事に元気プラザを出発して向

かったのは、名勝長瀬の岩畳。自然が作り出す美しい景色とおいしいお昼ご飯を満喫しました。

昼食後バスに乗って最後に向かったのは埼玉県立

川の博物館。施設内の見学とアドベンチャーシアター

で川下りの疑似体験を楽しみました。あっという

間の二日間でしたが、たくさんの体験と新たな発見

ができた宿泊野外体験となりました。





特別支援教育ミニ講座 第5回



<個別の指導計画とは>

個別の指導計画は、埼玉県では「教育支援プランB」とも呼ばれています。これは子どもたちひとり一人について、「これからの1年間、学校で何を目標にして、どんなことをするのか、そのために、どんな手だてを工夫するのか」について、さらに1年間が終わったときに「その結果はどうだったのか、次は何をしていけばいいのか」について、保護者と確認しながら作るものです。小学校や中学校の通常の学級でも、国語や算数などの教科ごとに学年ごとの計画があり、「その結果はどうだったのか」については、子どもたちひとり一人についてお知らせします。特別支援学校では計画の段階から、ひとり一人の子どもたちについて個別に作り、「結果」だけではなく「次はなにをしたらいいか」についてもお知らせします。それは次のような理由からです。

- ・ 特別支援学校で学ぶ子どもたちの様子は、学年が同じであってもひとり一人、違います。だから、「この1年間で、どんな力をつけていきたいか」も個別に決めていく必要があります。
- ・ 特別支援学校で学ぶ子どもたちの得意なこと、苦手なこともひとり一人、違います。だから、学ぶための手だても個別に工夫する必要があります。

以上のことからもおわかりのように、個別の指導計画は「個別指導の計画」ではありません。特別支援学校では、クラスや学年、学部全体で行っている授業についても、目標と手だては子どもたちひとり一人について異なります。だから、「みんなでやっている授業」についても個別の指導計画が必要なのです。

前回、紹介した個別の教育支援計画（埼玉県では「教育支援プランA」）と個別の指導計画との関係は、次のようになります。

- ・ 「どんな大人に成長していくのか」という将来への見通しをもって、そこに向けて学校、本人・保護者、福祉や医療などが何をするのかを示すのが個別の教育支援計画です。
- ・ 個別の教育支援計画が示す将来の姿にむけて、当面、向こう1年間で子どもたちが何をめざし、そのために先生は何をするのか、その結果はどうであったか、学校での指導や支援をどう改善するのかを示すのが個別の指導計画です

次に、学校の先生が個別の指導計画を作成する上での注意点を述べます。

- ・ 個別の指導計画は本人、保護者、学校内外の関係者との情報共有のツールとしても活用されるものです。したがって学校外の職種の人たちにも理解できる言葉で記述される必要があります。
- ・ 新しい特別支援学校学習指導要領では「個別の指導計画の実施状況の評価と改善を、教育課程の評価と改善につなげていくよう工夫すること」（第1章第2節4）と明記されています。このことをふまえ、個別の指導計画の評価を学校全体の教育課程の改善につなげていく学校運営が求められています。

新しい小学校学習指導要領及び中学校学習指導要領では、特別支援学級在籍者と通級指導教室利用者についても、個別の教育支援計画と個別の指導計画の作成が義務付けられています。特別支援学校は、小・中学校に「個別の指導計画をどのように作り、どのように使うのか」についてのモデルを示す役割があるといえます。